

## (仮称) 藻岩・啓北商業再編新設校の校名検討について

### 1 校名検討の背景について

国の傾向と同様に、札幌市においても少子高齢化が一層進むことが予想され、大幅な中学校卒業生の減少とそれに伴う学校の規模縮小により、教育課程の専門性・多様性の維持や活気のある行事・部活動等の実施が困難になり、市立高校がこれまで築いてきた特色・魅力が損なわれる恐れが生じた。

そのため、再編により一定の学校規模を維持しながら特色等をより一層発展させるため、藻岩・啓北商業の2校を発展的に再編した新たな高校を設置することを「札幌市立高校教育改革実行プラン」(第2期)で掲げた。

新たな高校は、地域や企業、外部団体と連携・協働し、地域社会に貢献できる人材の育成を目指していることから、多くの市民に関心をお持ちいただき、親しまれる学校にするため、校名案を広く市民に公募したいと考えている。

### 2 校名決定の方法について(案)

#### (1) 基本的な考え方

##### ア 校名の公募

スクール・ミッション(※1)の公表に合わせて校名を公募。

##### イ 検討委員会における検討

応募があった校名案を選考部会(後述の「4 選考部会」を参照)で10点程度の推薦作品に整理した上で検討委員会にて相応しい校名案を検討。

##### ウ 校名案の決定

令和7年10月の教育委員会会議に校名案を提案し決定。

#### (2) 校名公募の方法

##### ア 募集媒体

- ・ 広報さっぽろ(7月号)や応募パンフレットなどの紙ほか、市の公式XなどのSNSや報道機関の協力により募集
- ・ 児童・生徒への募集はGoogle Classroom(※2)による配信にて募集

##### イ 応募パンフレットの配布先

- ・ 札幌市役所、教育委員会事務局
- ・ 各区役所
- ・ まちづくりセンター（南区内）

#### ウ 方法

- ・ 市公式ホームページの応募フォームからの応募（市の公式XやLINEからのリンクによる誘導、紙媒体のQRコードからの誘導）
- ・ 応募パンフレットの郵送による応募（応募用紙を切り離して郵送）

※1 学校の存在意義や社会的役割、目指すべき学校像。

※2 Google が学校向けに開発した無料のwebサービス。児童生徒に配布されるICT端末で情報の送受信が可能。

### 3 スケジュール（予定）

時 期	項 目
令和7年6月2日（月）	第1回校名検討委員会
令和7年6月中旬～7月中旬	校名の公募（スクールミッション案の公表と同時）
令和7年8月上旬	第2回校名検討委員会
令和7年9月上旬	第3回校名検討委員会
令和7年10月	教育委員会会議（決定）、決定後ホームページで公表
令和7年12月	学校設置条例改正（第四回定例会市議会）

### 4 選考部会

第2回校名検討委員会に先立ち、事務局とともに応募があった作品を整理し、10点程度の推薦作品への絞り込みを担う部会。事務局とのやり取りは、e-mailを想定。

### 5 参考

これまでの市立高校の校名について（下線は再編新設校の既存2校）

- (1) 北海道札幌旭丘高等学校 昭和33年開校：地域名
- (2) 北海道札幌藻岩高等学校 昭和48年開校：地域名

- (3) 北海道札幌清田高等学校 昭和 50 年開校：地域名
- (4) 北海道札幌新川高等学校 昭和 54 年開校：地域名
- (5) 北海道札幌平岸高等学校 昭和 55 年開校：地域名
- (6) 北海道札幌啓北商業高等学校 昭和 16 年開校、昭和 30 年現校名制定  
：理念・イメージ「北を啓く」<sup>ひら</sup>
- (7) 市立札幌大通高等学校 平成 20 年開校：地域名（「市立」を頭に冠し、「札幌」と「大通」を校名に入れることで、所在地と札幌市民のための高校であることを簡潔に示すとともに、全国に誇れる高校になることへの期待を表している）
- (8) 市立札幌開成中等教育学校 平成 27 年開校：開成の校名を残す判断

※ 北海道札幌星園高等学校 大正 14 年開校（平成 22 年閉校→(7)に編入）、昭和 25 年現校名制定：理念・イメージ「夜空の星の園」

※ 北海道札幌開成高等学校 昭和 37 年開校（平成 29 年閉校→(8)の母体）：理念・イメージ「人知を開発し、事業を成し遂げさせること」<sup>えききょう</sup>（易经）

※ 平成 29 年条例第 34 号（札幌市立学校設置条例等の一部を改正する条例）により、すべての市立高校を「北海道札幌〇〇高等学校」から「市立札幌〇〇高等学校」に改めた。

なお、平成 18 年 2 月の道教委の校名方針改正により、以降、道立高校以外の市町村立高校では、自由な校名が可能になった。